

令和3年入学予定  
新1年生入学説明会資料



江戸川区立西小岩小学校

日一日と入学が近くなってまいりました。お子様や保護者の皆様には、入学の日を心待ちにしていच्छることと存じます。西小岩小学校では、教職員、在校生、PTA、地域一同、準備万端整えて、お子様のご入学を心からお待ちしています。

本校は、昭和11年に創立され、開校84周年を迎えました。地域には、親子三代にわたって西小岩小学校に学ぶ家庭も多くみられる歴史と伝統ある学校です。

## 本校の教育目標 ～学び かがやけ 西小岩の子～

○考える子 ○がんばる子 ○やさしい子 ○健康な子

本校では、上記の教育目標を達成するために、家庭・地域社会・関連諸機関等と連携協力して、「豊かな心を持ち、たくましく生きる人間」の育成を目指して、「確かな学力」「心の教育」の充実と「健康な体」の育成に努めています。

コロナ禍において学校の役割について改めて考えました。学校は学びの場です。学校における「学び」とは、学習ではありません。新しい知識や技能を身に付けることも大事ですが、そのために人と関わりながら学んでいくことが大切です。「人と関わること」を通して学ぶことができるのが学校です。自分の考えをきちんともち、人の考えや思いを受け止めて自分の考えを深めていくことも、相手の気持ちを考えてけんかしながらも人間関係を築いていくことも「関わり」があるからできることです。学校がそのような学びの場であり、子どもたちにとって安心できる楽しい場でなければならないと再認識しました。

子どもたちが楽しく登校してしっかり力を付けて伸びるためには、ご家庭の協力は必要です。ぜひ学校の教育にご理解とご協力をお願いします。これまでも幼稚園・保育園の先生方と連絡を取り合いながら子育てをなさってきたことと思います。学校も同じです。ただ違う点は、毎日、直接担任と顔を合わせて連絡をし合うことがなくなることで、お子様たちも集団として学ぶ意識や行動をこれまで以上に求められることです。もちろん、一人一人に応じた指導・対応を大切にしますが、まずは全員で同じ話を聞き、同じ行動がとれることが基本ですこうした集団生活の中での学びがよりよくお子様に伝わっていくようにするために、入学にあたり、心がけていただきたい3つのこととお話します。

人とのかかわりあいの基本となる「あいさつや返事」ができること、体や心の成長、学習の定着に深くかかわる「早寝・早起き・朝ごはん」で生活リズムを整えること、生活には欠かせない「自分のことは自分でする」の3つです。よろしく願いいたします。

「子どもたちが楽しく登校できる学校」また、「学校で学んだことをもって校門を後にする子どもの姿」を大切にして、家庭や地域の信頼と期待に応えていきたいと思ひます。入学式に目をキラキラ輝かせた元気な1年生に会えることを楽しみにしています。

## 入学にあたってのおねがい

お子様のご入学を心からお祝い申し上げます。小学校への入学は、人生の節目として誠に意義深いことで、ご家庭におかれましては、何かとお心遣いのことと存じます。学校では、大切なお子様のご入学のために準備を整えてお待ちしております。

入学までの期間をどう過ごせばよいのか、ご参考までにご案内いたします。

### 1. 子どもの心情について

---

お子様が安定した気持ちで入学の日を迎えられるよう、

- (1) 学校は、勉強したり遊んだりして、楽しく過ごせる所であること
- (2) 先生は優しくしてくれるし、何でも相談にのってくれること
- (3) たくさんのお友だちと仲良く遊べること

などを、折に触れお子さんに伝えていただきたいと思います。お子様の意欲や期待が引き出せるような、温かい言葉かけをお願い致します。

### 2. 健康・安全について

---

就学時健診の結果をご覧ください。病気や異常は、できれば入学前に治療をしておいてください。その他、身体のご心配なことがありましたら、なるべく早く学校へご相談ください。(難聴・視力の異常、ぜん息、心臓疾患、アレルギー等)

### 3. 基本的な生活習慣について

---

基本的な生活習慣を身に付けさせるには、一度に多くを要求しないで、あせらず根気よく続けることが大切です。指示するだけでなく、やって見せる → 一緒にする → 一人でさせる…のように、ステップをふんでいくことが大切です。一つずつ着実に身に付けさせたいものです。

#### (1) 起床・就寝

- ・ 起きる時刻を決め、一人で起きられるようにしましょう。
- ・ 早寝、早起きを習慣づけましょう。

#### (2) 着替え

- ・ 自分で洋服を脱いだり着たりできるようにしましょう。
- ・ ボタンをとめたり、外したり、ファスナーをしめたり、あけたりできるようにしましょう。
- ・ 自分で洋服をたためるようにしましょう。

#### (3) 食事

- ・ 朝食は必ず食べさせ、好き嫌いを少しずつ減らすようにしましょう。
- ・ 食前の手洗いを習慣づけましょう。
- ・ 食後の歯みがきを習慣づけましょう。(特に、夕食後の歯磨きは大切です。)

#### (4) 用便

- ・ 朝、用便をすませてから登校できるように習慣づけましょう。
- ・ ハンカチやティッシュは、いつも身につけましょう。
- ・ トイレの正しい使い方を身につけさせましょう。(使用後は水を流すなど)

#### (5) 言葉づかい

- ・ 名前を呼ばれたら、「はい」と、はっきり返事ができるようにしましょう。
- ・ 「おはよう」「さようなら」「ありがとう」「ごめんなさい」などのあいさつを、自分からできるようにしましょう。
- ・ 伝えたいことは、自分から話せるようにしましょう。

#### (6) 家庭での学習

毎日、10分間の家庭学習を習慣づけましょう。(10分間黙って作業に取り組む時間をつくりましょう。)

#### (7) 遊び

- ・ 外出先をはっきり言えるようにしましょう。(いつ・どこへ・だれと)
- ・ 外に出るときは、防犯ブザーを身につけさせましょう。
- ・ 進んで友だちと関わらせましょう。
- ・ 遊んだ後の片付けが自分からできるようにしましょう。

#### (8) 交通安全

- ・ 道路を渡る時は、横断歩道を渡らせましょう。手をあげて、左右の安全を確かめてから渡るように習慣づけましょう。
- ・ 自転車に乗るときは、ヘルメットを着用しましょう。

※江戸川区では、安全面を考慮して自転車に1人で乗って出かけられるのは、3年生の自転車安全教室で免許をもらってからとなっています。自転車に乗る際は、保護者の方の同伴をお願いいたします。ご理解とご協力をお願いいたします。

### 4. 学習の準備について

- ・ 自分の名前を読み、書くことができるようにしましょう。
- ・ 学習に使う持ち物の準備を自分でできるようにしましょう。

## 5. 登下校について

---

### (1) 登校について

本校では、子どもたちが安全に登校できるよう、登校班を編成しております。4月と8・9月には集団登校を行う予定です。4月7日（火）より登校班で登校させてください。

防犯ブザーは、毎日身につけて登校させてください。

### <仲良く、安全に登校するために>

- ①集合場所には、集合時刻に遅れないように集まりましょう。
- ②集合場所では、班長が人数を確認してから出発しますので、勝手に遊び歩いたり、けんかをしたりしないように、各ご家庭でもご指導ください。
- ③欠席や都合で集合時刻に遅れる場合は、班長に知らせてください。  
知らせがないと、出発時刻が遅くなります。
- ④学区内で転居した（学校は変わらない）ときは、住所に近い班へ変更になりますので、学級担任だけでなく、元の世話人・班長も知らせてください。学校の名簿の書き換えをして、新しい班・世話人・班長をお知らせします。
- ⑤転校するときは、学級担任だけでなく、世話人・班長にも知らせてください。
- ⑥世話人の方に協力していただき、子どもたちが仲良く・安全に登校できますようお願いいたします。時間があるときは登校班に顔を出して、子どもたちの様子を見ていただくと助かります。交通ルールを守り、班の友だち、保護者に挨拶するなど、一人ひとりの子どもたちが班の一員としての自覚を持って登校できるよう、各ご家庭でもご配慮ください。

### (2) 登校班編成について

3月中旬頃、所属する世話人（班長の保護者）から登校班名、班長名・学年、世話人名・連絡先、集合場所、集合時刻などについて連絡があります。

3月下旬になっても連絡がない場合は、学校までお問い合わせください。

### (3) 下校について

4月7日より、地域別に分かれて（ピンク、ライン、紫、黄緑、藤色）集団下校します。入学当初は担任が途中まで付き添いますが、登校班での通学路（帰り道）がわかるよう、道順や目印などを覚えさせておきましょう。（別紙資料参照）地域別の色リボンは、ランドセルの左横につけてください。学童クラブのお子さんは、地域別のリボンの他に白のリボンもつけてください。帰り道が分からず、自宅に帰れなくなるお子様がいます。家までの帰り道を確実に覚え、帰宅できるようにしてください。

#### (4) 通学路

学校の行き帰りは、決められた通学路を通ります。(登校班で登校するときに、通ることを決められた道が通学路です。) 基本的に行きと帰りは同じ道を通りますが、地域別に下校する道を表示した地図をご確認ください。また、民間の学童施設等にお子様を預ける場合は、事前に担任までお知らせください。

学校の電話番号(03-3657-1530)を携帯に登録し、電話が確認できるようにしてください。

#### 下校リボン

- ピンク 通用門を出て右へ→歩道橋方面
- ライン 通用門を出て右へ→奥戸街道・横断歩道方面
- 紫 通用門を出て左へ→信号を直進  
(西小岩幼稚園・レジナ幼稚園方面)
- 紫 通用門を出て左へ→正門の手前で右へ
- 黄緑 通用門を出て左へ→信号を右へ (NTT・ライフ方面)
- 藤色 通用門を出て左へ→信号を左へ (小岩四中方面)
- 白色 学童クラブ

#### ライン



## 6. 学用品について

### (1) 入学式当日にお渡しするもの (予定)

- ・ 教科書
- ・ 名札 (学校に置いて使用します。)
- ・ 道具箱・防犯ブザー (江戸川区より)
- ・ 連絡袋
- ・ ノート (国語、算数、連絡帳、自由帳)
- ・ 粘土、粘土板
- ・ 工作用のり

※学習に関係のないものは、持ってこないようにしてください。携帯電話も基本的に持たせないことになっています。

入学後に集金します。  
4月の集金は5,000円の予定です。

### (2) 入学までに準備していただくもの

- ・ 筆箱 (箱形・無地) ・ 鉛筆 (2B) 5本 ・ 赤青鉛筆 1本
  - ・ 定規 (15~18cmで筆箱に入るもの)
  - ・ 消しゴム (白色) ・ 黒の油性マジックペン (名前ペン)
- ・ 下敷き (絵のない実用的なもの)
- ・ はさみ
- ・ クレパス16色 (クレヨンではなく、クレパスをご用意ください。)
- ・ 色鉛筆12色
- ・ 黄色の帽子 (風に飛ばされないように、ゴムのあごひもをつけてください。)
- ・ 体育着 (指定の物)・紅白帽子
- ・ 上履き (指定の物・男女兼用・白地に青い線入り)
- ・ 体育袋 (手製・既成どちらでも大丈夫です。P.8参照)
- ・ 上履き袋 (月曜日と金曜日に使うだけです。お持ちの方は新しい物を用意する必要はありません。)
- ・ 防災頭巾 (指定はありません。お持ちの方は、それをお使いください。)
- ・ 防災頭巾カバー (椅子の背に防災頭巾カバーをかぶせ、その中に防災頭巾を入れて保管します。作り方はP.9参照)
- ・ テーブルクロス (机の大きさは、縦約40cm×横約60cmです。その上にテーブルクロスを敷き、お盆を載せます。)
- ・ テーブルクロスの袋 (テーブルクロス、マスクなどを入れる小さな袋。P.8参照。)
- ・ 手提げ袋 (体育袋や上履き袋を入れる用と、学校で借りた本を入れる用の2つをご用意ください。)
- ・ ランドセル (一人で背負えるように練習しておきましょう。)
- ・ 雨傘 (閉じた状態で名前が見えるように記名をお願いします。開閉やまるめて留める練習もしておきましょう。)

取り扱い店  
トクエー堂

取り扱い店  
イトーヨーカドー  
6階子供服売り場  
※体育着はインターネットでも購入できます。(別紙参照)

注) その他細かい物については、入学後の保護者会、手紙等でお知らせいたします。

学用品に限らず、持ち物全てに

ひらがなで名前を書いてください。(洋服・下着も含む。)

(3) 入学後に購入案内があるもの（既にお持ちの方は、そちらをご使用ください。）

- けんばんハーモニカ
- 絵の具セット

## 7. 服装について

制服として決まったものはありません。動きやすく、自分一人で脱ぎ着がスムーズにできる物がよいでしょう。ハンカチ、ティッシュを身につけておくために、ポケットのある服が便利です。

校庭での体育のときは外靴を履きますので、運動しやすく、歩きやすい靴を履かせてください。

## 用意していただくものの売り場について

本校指定の学用品については、以下の小売店にて取り扱っております。

### トクエー堂 (本屋さん)

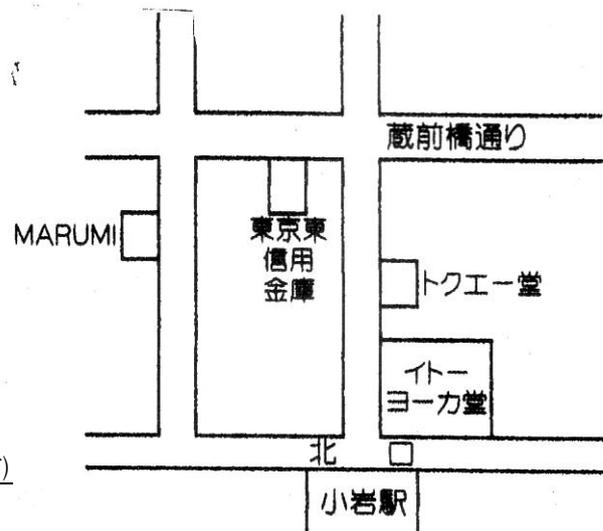
- 通学用帽子（黄色）

### イトーヨーカ堂

- 体育着・赤白帽  
※体育着はインターネットでもご購入できます。（別紙参照）
- 上ばき

### MARUMI (写真やポスターを売っています)

- 名札



メモ

防犯ブザーは  
いつも身につけます。

- 黄色い帽子  
登下校時に必ず着用
- 交通安全ワッペンは  
帽子の左側につけます。

なるべく手には  
物を持ちません。

ランドセルの左側に  
下校時の色別リボンを  
つけます。

一人で着脱しやすい  
衣服を着ます。

**体育着・上履き 取扱店**  
イトーヨーカドー  
小岩店（小岩駅前）  
※体育着はインターネットで  
もご購入できます。（別紙参照）

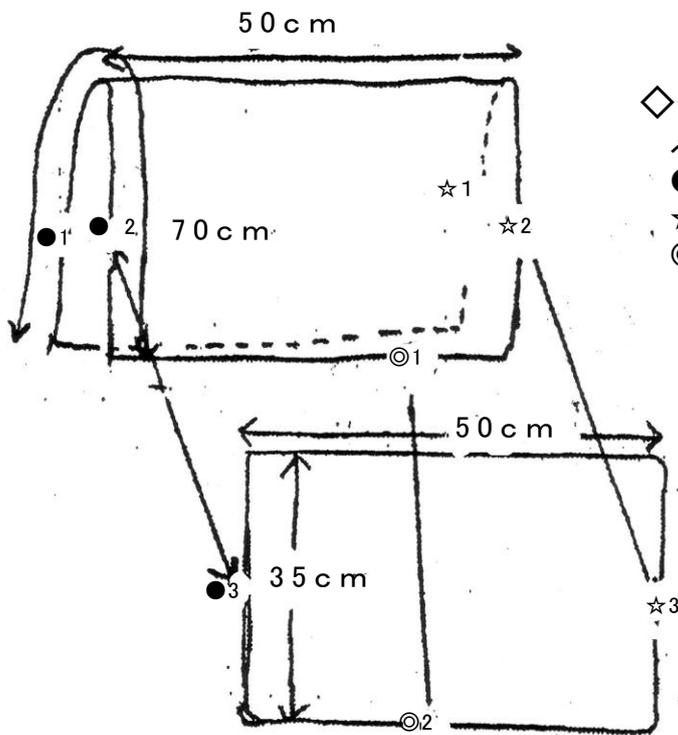
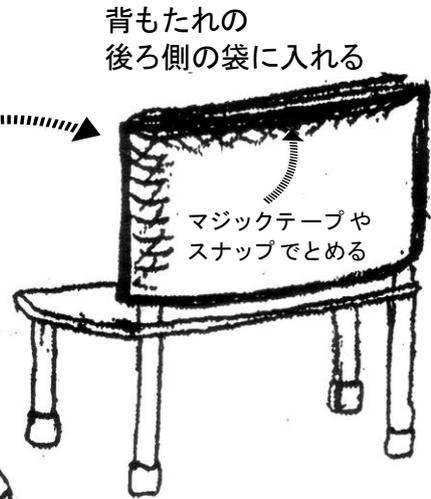
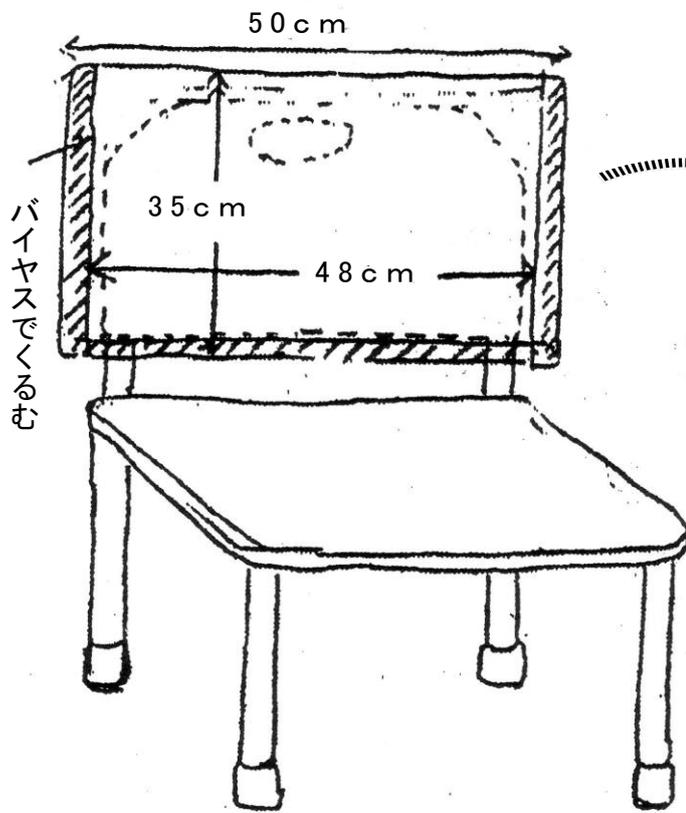
- 動きやすい靴
- かかとに記名



配 名 の 仕 方	<p><b>体育着</b></p> <p>※ズボン・紅白帽にも記名</p>	<p><b>上履き</b></p> <p>1の〇 なまえ</p>	<p><b>かさ</b></p> <p>1の〇 なまえ</p> <p>※閉じた状態で名前 が見えるように記名</p>
	<p><b>大き さ や 作 り 方</b></p> <p><b>体育袋</b></p> <p>30~ 35 cm</p> <p>25~30 cm</p> <p>※床から約70 cmのフックに 掛けます。</p> <p>ひもを横につけ、フックにかける とひきずりにくい。</p>	<p><b>テー ブル ク ロ ス の 袋</b></p> <p>15~ 20 cm</p> <p>1.5~2.0 cm</p>	<p><b>上 履 き 入 れ</b></p> <p>ひもをつけるとフック にかけやすい。</p>

# < 防災頭巾入れ >

※この形のものをご準備ください。



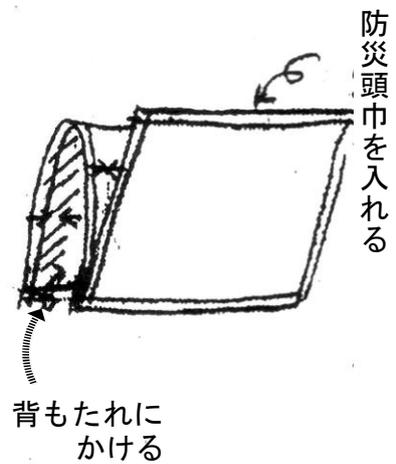
## ◇縫い合わせ方

ふちはバイヤスで始末をしてもよい

●1 ●2 ●3を縫い合わせる

☆1 ☆2 ☆3を縫い合わせる

◎1 ◎2を縫い合わせる



## 8. お子さんについて心配なことがありましたら…

---

○ 教育全般の相談

江戸川教育研究所                      ☎ 5662-7204  
グリーンパレス3階

○ ことばやきこえに関する相談

中小岩小学校（ことばの教室）      ☎ 3658-3149  
（きこえの教室）                      ☎ 3658-0451

○ 学習・教育相談

こいわ学校サポート教室              ☎ 3657-0353  
（南小岩8-1-13）

○ 子育てに関する相談

スクールカウンセラー                      週1回来校

## 保健室より

### 1. 保健室の役割

子どもたちが学校生活を送る中で、けがや病気になってしまうことは多く見られます。保健室は、このような時に、けがや病気が早く治るようにお手伝いしたり、心の健康を保っていただけるようにお手伝いをしたりするところです。

#### ① 病気の場合

腹痛・頭痛などについては、保健室で休養したり早退させたりなどの処置をします。

早退させる場合は、ご家庭に連絡し、迎えに来ていただきます。子どもだけの下校はできませんので、ご協力をお願いします。

なお、保健室では原則として薬の服用はいたしませんので、ご承知おきください。

#### ② けがの場合

小さなけが（すり傷・打ち身など）をしたとき、応急手当を保健室でおこないます。

ただし、翌日からの手当（カットバン・湿布薬の貼りかえ）は、ご家庭でお願いします。

病院に行くようなけがの時は、応急処置をし、保護者に連絡をし、受診していただくこととなります。

保健資料には緊急連絡先（かかりつけの病院・医院）を必ずご記入下さい。

なお、急を要する場合や保護者に連絡が付かないなど、やむを得ない場合は、学校で選び、受診をします。

#### ③ 心の問題

保健室は、心の問題を抱えている子どもも来室します。年々、心の問題を持つ子どもが増えてきていますので、話を聞き、受け止めてあげたいと思います。

#### ④ 健康診断

4月から定期健康診断が始まります。

検査の前日に予診票を配ったり、ご家庭で検査をしたりするものもありますので、提出日を忘れないようにお願いします。

再検査や治療が必要な場合は、その都度お知らせしますので、早めに専門医で再検査や治療をしてください。

結果によっては、運動の制限や行事への参加が制限される場合は、学校に早めに連絡をしてください。

#### ⑤ 健康相談・保健指導

健康な生活が送れるように指導したり、健康についての相談を受けたりします。

お子様のからだのことや健康なことでご心配なことがありましたら、お気軽に保健室までご相談ください。

### 2. 家庭での健康管理

#### ① 成長期だからこそ規則正しい生活を（食事・睡眠・排便）

\* 睡眠不足はやる気がでない……授業の1～2時間目にダウン

\* 朝食抜きでは元気がでない……授業の3～4時間目にダウン

#### ② 登校前の健康観察は十分に

子どもは体の具合が悪くても、自分ではなかなか表現できません。

具合の悪いときは無理をさせずに休ませてください。

学校で熱が急に上がることがあるので、37℃以上あるときは休ませ、病院で診てもらい、ご家庭でゆっくり静養させてください。

《観察のポイント》

●寝起が悪い ●顔色が悪い ●食欲がない ●排便の有無と状態

\*学校を休むときは、連絡帳で欠席の理由を届けてください。

\*電話での連絡は、なるべくご遠慮ください。

### 3. 学校伝染病に伴う出席停止について

学校は集団生活の場であるため、伝染性の病気が発生するとすぐに広がってしまいます。そのため、学校伝染病にかかった場合は『出席停止』という扱いになり、欠席扱いになりません。主治医の許可が出るまでご家庭でゆっくり休んでください。病気が治り登校するときは『登校許可』が必要になります。この用紙は学校にあります。担任より受け取り、主治医の許可をもらって登校するようにしてください。

### 4. 保健資料の記入について

別紙、保健資料は、入学式に配布しますので、母子手帳を参考に表裏もれなく記入し、早めに提出をしてください。

また、緊急連絡先は、病気で早退するときやけがをして病院に行くとき等に必要ですので、自宅・勤務先・携帯電話等、すぐに連絡が取れる所を記入してください。

また、変更があった場合は、その都度すぐに担任に連絡してください。

### 5. 日本スポーツ振興センターについて

学校管理下（授業中～登下校中）で発生したけがで、保険点数500点以上のもの（個人負担1500円以上）に対し、医療費の一部が給付されるので、けがをした場合は申し出てください。ただし、生活保護を受けている家庭の児童や、病気、学校管理外（通学路以外の道、帰宅後）の事故などは対象となりません。

### 6. 医療券による治療について

江戸川区より就学援助を受けている家庭の児童が、下記のような病気で治療を受ける場合、治療費が無料になる制度があります。医療券が必要な場合は、学校に申し出てください。

〈医療券が対象になる病気〉

- ① トラコーマ及び結膜炎
- ② 白せん・介せん・膿蚊痂疹
- ③ 中耳炎
- ④ 慢性副鼻腔炎及びアデノイド
- ⑤ むし歯（治療の範囲が決まっていますので、歯医者にご相談ください。）
- ⑥ 寄生虫病

## ●おもな学校伝染病一覧表

病名	潜伏期間	おもな症状	登校基準
インフルエンザ	1～3日	高熱、頭痛、関節痛、鼻水、咳、全身倦怠感	解熱後5日をすぎ、解熱後2日を経過するまで。
百日咳	6～15日	軽い咳と咽頭痛から始まる。1週間後からコンコン咳になる。	特有の咳がなくなるまでまたは、5日間の適切な抗菌性物質製剤による治療が終わるまで。
麻疹 (はしか)	10～12日	発熱、咳、鼻水、目やに、発熱後4日目より発疹が出る。	解熱後3日を経過するまで。
風疹 (三日ばしか)	14～21日	発熱と同時に全身にピンク色の発疹が出る。	発疹が消えるまで。
流行性耳下腺炎 (おたふくかぜ)	14～24日	37度～38度の熱、あごの後ろが大きく腫れる。	耳下腺、顎下腺、舌下腺の腫れが確認できた後、5日を過ぎ、全身状態がよくなるまで。
水痘 (水ぼうそう)	11～20日 (14日程度)	始めは赤い発疹が水疱になる。発疹は全身に次々に出る。伝染性の強い熱性疾患である。	すべての発疹がかさぶたになるまで。
咽頭結膜熱 (プール熱)	5～6日	高熱、咽頭炎、頭痛、食欲不振を訴え、これらの症状が3～7日間続く。扁桃の周辺も発赤する。結膜充血、眼痛、流涙、眼脂を訴える。	主な症状が無くなった後2日を過ぎるまで。
結核	1～2ヶ月	初期には自覚症状はない。微熱、咳、痰が長く続く。	医師が感染の恐れがないと認めるまで。
流行性角結膜炎 (はやり目)	1週間以上	目やに、異物が入っている感じ、結膜炎、涙がよく出る。	医師が感染の恐れがないと認めるまで。
急性出血性結膜炎	24～36時間	異物感、眼脂のほか、ひどい充血で出血してくる。	医師が感染の恐れがないと認めるまで。
流行性おう吐下痢症	1～3日	嘔吐、下痢がひどい。	医師が感染の恐れがないと認めるまで。
溶連菌感染症	1～3日	咽頭の発熱、腫れ、化膿、咽頭炎の症状が主である。	治療開始1日を過ぎ、全身状態がよくなるまで。
伝染性紅斑 (りんご病)	感染後17～18日で特有の発疹を認められる	かぜ様症状と引き続きみられる顔面の特徴的な赤斑である。	発疹以外の症状が無くなるまで。
手足口病	2～7日	発熱、口腔、咽頭粘膜に痛みを伴う水疱、手・足の末端や臀部の発疹、水疱がみられる。	熱が下がって口内炎が消えるまで。
腸管出血性大腸菌感染症	4～8日	水様便、腹痛、血便が様々な程度で現れる。	医師が伝染のおそれがないと認めるまで。
マイコプラズマ感染症	2～3週間	ゆっくり始まるかぜ様症状で、頑固な咳が続くときは本症を疑う。	感染力の強い急性期が終わった後、症状が改善し、全身状態がよい者。

※ なお、登校するときには医師に診断してもらい、「登校許可書」を持って、登校してください。

# お知らせ＜感染症＞

保護者 殿

江戸川区立西小岩小学校長

お子さまが感染症の病気になった場合は、完全に治してから登校しましょう。

ご参考までに学校保健安全法に定められたものを付記いたします。出席停止の期間については、以下のとおりです。

なお、症状により医師が感染のおそれがないと認められたときはこの限りではありません。

	病 名	出 席 停 止 の 期 間
1	インフルエンザ	発症した後、5日を過ぎ、かつ、解熱した後、2日を過ぎるまで
2	百日咳	特有の咳がなくなるまで、または5日間の適正な抗菌性物質製剤による治療が終わるまで
3	麻疹（はしか）	解熱した後、3日を過ぎるまで
4	流行性耳下腺炎（おたふくかぜ）	耳下腺、顎下腺、舌下腺の腫れが確認できた後、5日を過ぎ、かつ、全身状態がよくなるまで。
5	風しん（三日ばしか）	発しんが消えるまで
6	水痘（水ぼうそう）	すべての発しんがかさぶたになるまで
7	咽頭結膜熱（プール熱）	おもな症状がなくなった後、2日を過ぎるまで
8	結核	感染のおそれがないと認められるまで
9	腸管出血性大腸菌感染症	感染のおそれがないと認められるまで
10	流行性角結膜炎	感染のおそれがないと認められるまで
11	急性出血性結膜炎	感染のおそれがないと認められるまで
12	溶連菌感染症	治療開始1日をすぎ、全身状態がよくなるまで
13	伝染性紅斑（りんご病）	発しん以外の症状がなくなるまで
14	手足口病	熱が下がって口内炎が消えるまで
15	その他の感染症 ( )	

登校するときにお持ちください。

き り と り せ ん

## 証 明 書

学 校 長 殿

年 組 氏名

病名

月 日 から登校してもよいことを証明いたします。

令和 年 月 日 医師



# 保健資料

江戸川区立 西小岩 小学校

この資料は、健康診断にあたって、児童の身体を正しく理解し、日常の健康管理にも役立つものです。関係者以外には内容を知られないようにしてありますので、正しくご記入をお願いします。

年度	年度	年度	年度	年度	年度	年度
学年組	1 - ○	2 -	3 -	4 -	5 -	6
番号	○					

ふりがな	こ い わ い ち ろ う
児童氏名	小 岩 一 郎
生 年 月 日	○ 年 ○ 月 ○ 日 生 性別 (男・女)

住 所	江戸川区 西小岩 1-1-1 ○○マンション ○号室 ☎ 1234 5678
変更欄	

## 1. 緊急連絡先 (変更があったときには、記入してください。)

1. 保護者氏名 小岩 花子	2. 保護者氏名 小岩 太郎	3. 不在のとき
勤務先 ☎ ○○スーパー 03-1111-1111	勤務先 ☎ 区立○○中学校 03-0000-1111	氏名 (児童との関係) 江戸川次郎 (祖父・船橋市)
携 帯 ☎ 080-1111-1111	携 帯 ☎ 080-0000-1111	☎ 080-1111-0000
(変更欄) 携帯・勤務先 ☎	(変更欄) 携帯・勤務先 ☎	(変更欄) 氏名 ☎
(変更欄) 携帯・勤務先 ☎	(変更欄) 携帯・勤務先 ☎	(変更欄) 氏名 ☎
(変更欄) 携帯・勤務先 ☎	(変更欄) 携帯・勤務先 ☎	(変更欄) 氏名 ☎

## 2. 今までの健康状態 (診断された時の年齢を書いてください)

伝 染 病	予防接種	かかった	からだの様子	かかった	そ の 他
流行性耳下腺炎 (おたふくかぜ)	2歳	患	心臓病又はその疑い	患	けが(後遺症がある) 動脈硬化
風疹 (三日ばしか)	5歳	患	ひきつけ・脳波異常	患	
水痘 (みずぼうそう)	2歳	患	現在薬を服用 (している・していない)	患	
麻疹 (はしか)	1歳	患	川崎病	患	その他の病気 ( )
その他の伝染病 ( )	患	患	糖尿病	患	
結核	生後3、4ヶ月のBCG接種 (受けていない理由)				
その他心配なことがありましたらご記入ください。					
記入年月日 ( )					

## 3. アレルギー (この1年間で診断された項目に○をつけてください)

病 名 (発症年齢)	1年	2年	3年	4年	5年	6年
ぜんそく (2歳)	○					
アトピー性皮膚炎 (2歳)	○					
アレルギー性鼻炎 ( )歳						
アレルギー性結膜炎 ( )歳						
食物アレルギー 食品名 (そば・卵・牛乳)	○					
薬品アレルギー 薬品名 ( )						
その他 (注射等) ( )歳						
医師の治療を受けている場合	医療機関名 ( ) ☎ 医療機関名 ( ) ☎					
アレルゲン (アレルギーをおこす物質) わかれば						

## 4. かかりつけの医療機関 (あればご記入ください)

診療科目	医療機関名	電話番号
内 科	○○○ 医院	☎ ○○○○-○○○○
外 科	○○○ 整形外科	☎ ○○○○-○○○○
整 形 外 科	〃	☎ ○○○○-○○○○
歯 科	○○○ 歯科	☎ ○○○○-○○○○
眼 科	○○○ 眼科	☎ ○○○○-○○○○
耳 鼻 科	○○○ 耳鼻咽喉科	☎ ○○○○-○○○○
保険証の種類	国保 ( ) 健保 ( ) 其他 ( )	被保険者氏名 小岩 太郎

## 「保健資料」の記入の仕方

この用紙は1年～6年生まで使います。保護者の方が正確にわかりやすく記入をしてください。

- 緊急連絡先について
  - 保護者の氏名、続柄を記入。
  - 仕事場の電話、会社名等を記入。
  - 携帯電話番号を記入。
  - 携帯電話を仕事中使用することができない場合は、その旨を記入。
- 今までの健康状態
  - 伝染病にかかった、予防接種を何歳でやったか、必ず記入。
  - からだの様子、診断された年齢を記入。
- アレルギー
  - 1年生の欄で診断された項目に○をつける。
  - 治療を受けている医療機関名、先生の名前、電話番号を記入。
- かかりつけの医療機関
  - 学校からの緊急連絡及び、医療機関に連れて行く際の参考になります。
  - 保険証の種類と被保険者名を忘れず記入。
- 長期服用中の薬
  - 病名、薬品名、飲み始め・終わりの年月、年齢の記入。
  - 現在も薬を飲んでいる場合は、終わりの年月は記入しない。
- 現在の健康状態
  - 1年生の欄に記入。
  - あてはまる場合は○印を、ない場合は斜めの線を記入。
  - 平均体温の記入を忘れないようにしてください。
- 通信欄
  - 学校に知らせることがあれば、詳しく記入してください。

名前 小 岩 一 郎

## 5. 長期服用中の薬 (ありましたら、書いてください。)

服用がおわりましたら、飲み終わりの日付をいれてください。

病 名	薬 品 名	飲み始め～飲み終わり
小児喘息	○○○○○ 朝夜服用中	○年4月(2歳)～年月(歳) 年月(歳)～年月(歳) 年月(歳)～年月(歳) 年月(歳)～年月(歳)

## 6. 現在の健康状態

学年の欄であてはまる場合には○印を、ない場合は斜線を記入してください。

項 目	番 号	問 問	1年	2年	3年	4年	5年	6年
ふ だ んの 様 子	1	平均体温(わきの下で5分間はかる)	36.1	セ	セ	セ	セ	セ
	2	かぜをひきやすい						
	3	たびたび頭痛がする	○					
	4	たびたび腹痛をおこす						
	5	皮膚がかぶれたり、湿疹がでやすい	○					
	6	少しの運動で、息切れがしやすい						
耳・鼻・のどの様子	7	鼻血がしやすい						
	8	くしゃみ・鼻水がしやすい						
	9	鼻がつまりやすい						
	10	耳が聞こえにくい						
	11	のどがいたくなったり、はれたりしやすい	○					
目 の 様子	12	目がかゆい・目をこする						
	13	目が赤くなりやすい						
	14	メガネを持っている・かけている	○					
姿 勢	15	左右の肩の高さがちがう (裏の背骨の様子 の図を参考にし てください)						
	16	背中が曲がっている						
	17	ふだんの姿勢が悪い						

## 通 信 欄

日 付	からだの様子について、お気づきのことがありましたら書いてください。
20 年 4 月	喘息の発作があったら、すぐに家庭に連絡をください。
年 月	
年 月	
年 月	
年 月	

## 学校給食について

### 〈ねらい〉

学校給食は、学級の楽しい雰囲気の中で、正しい食事のあり方を体得させるとともに、食事を通して好ましい人間関係を育てることを目的としています。

〈給食時程〉 給食時程 12時10分～12時55分

〈給食年間実施日〉 194日（来年度実施予定）

〈給食費〉※令和2年度から値上げしました。

	1か月の給食費（1食単価）
小学校1・2年生	3950円（225円）
3・4年生	4300円（245円）
5・6年生	4650円（265円）

給食費は銀行引き落としとなります。まず、東京東信用金庫に口座を開設してください。毎月（4月と5月分は5月に、2月と3月分は2月に、それぞれ2カ月分まとめて）引き落としをします。（8月の引落しはありません。）その際手数料として1回につき55円かかりますが、給食費と合わせた金額が口座にないと引き落としをすることができず、未納扱いとなってしまいます。毎月の残高確認をお願いします。

### 〈学校での給食指導（教育としての給食）〉

- \* 献立のスタイル 主食・おかず・牛乳・フルーツなど  
主食ではご飯（週3回程度）、パン（週1回程度）、麺（月2回程度）で季節感のある献立を心がけています。
- \* 給食の食器 メラミン食器、はし、スプーン、フォークなど
- \* 食事の指導 正しいはしの使い方、食べ方、食事のマナーなど
- \* 配膳指導 クラスの仲間との協力及び連携
- \* 交流給食 青空給食での異学年交流

### 〈入学までに家庭で身につけましょう〉

～給食の時間が楽しく、おいしく過ごせるように！～

◎なんでも食べられるようにしましょう。

→「好き嫌い」と決めつけるのではなく、ご家庭での献立にいろいろな食品を取り入れるようにしましょう。学校で始めて食べられるようになった食品があれば、是非たくさんほめてあげてください。

◎よくかんで食べるようにしましょう。

→学校での給食の時間はとても短いです。4時間目が終わって給食の準備も含めて給食の時間は45分間しかありません。短い時間でも早く食べられるように、練習しましょう。そして、よくかんでから飲みこむようにしましょう。

◎食事の準備が進んでできるようにしましょう。

→食事の前には手を洗い、身なりを整え給食の準備にとりかかります。後片付けも上手にできるように食べ残しがないように心がけましょう。

～入学当初は少ししか食べられなくても心配ありません。体の成長とともに食べられるようになるので、ご安心ください。～

《その他食事と給食に関すること》

① 食べ物の好き嫌いをしないようにしましょう。

学校の給食は、だしは自然だしに努めています。和食は削り節や煮干しでとり洋食は鶏がらでスープをとっています。カレーもバターと小麦粉で作り、ハンバーグ・コロケなども手作り給食に努めています。食べずに残してしまうと栄養のバランスを考えて作った献立が崩れてしまいます。調理方法も様々あり、和・洋・中といろいろな組み合わせをしています。残さず食べて健康な体をつくり、元気に活動できるようにしましょう。

② 朝食は必ず食べてから登校するようにしましょう。

学校の授業はほとんど午前中に行います。朝早めに起きて朝食をしっかり食べないと体が目覚めず、ぼーっとした状態のまま授業を受けることになってしまいます。授業に集中するためにもしっかりと朝ごはんを食べて出かけるようにしましょう。

③ テレビなどを見ながらの「ながら食べ」はしないようにしましょう。

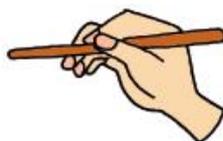
給食を食べる時間は、約20分です。集中して食事ができるようにしましょう。

④ 正しいはしの使い方ができるようにしましょう。

上のはしは動く

① えんぴつのように  
はしを一本もつ

② もう一本のはしを  
親指の付け根と



下のはしは動かない

薬指の先ではさむように

⑤ 食べる前は必ず手を洗いましょう。

きれいなハンカチを持ってくるようにしましょう。給食の時に使うナフキンも毎日きれいなものを持つように心がけてください。

⑥ 衣服を一人で着ることができるようにならせます。

給食当番を交代で行います。1人で給食の白衣を素早く着て、帽子やマスクをつけて給食の準備にとりかかれるようにしましょう。

⑦ 食物アレルギーについて

学校では児童生徒が健康な生活を営めるよう、御家庭のお手伝いをする範囲で対応します。ただし、下記の原則のもと可能な範囲での対応となります。また、年々アレルギー対応も複雑となっていており、面談の結果代替食(お弁当など)の持参をお願いすることもあります。詳しくは面談の結果決定となります。

- 1) 食物アレルギーの対応は、過敏食物・食品の除去を基本とします。  
(アレルギー対応は、通常食か除去食のいずれかです。アレルギー食品を複数使用した献立の場合、該当食品以外でも除去対象となることがあります。)
- 2) 医師からの診断書等の提出が必要です。
- 3) 実施の決定は学校長が行い、副校長・担任・栄養士・養護教諭・給食主任等と面談して対応にあたります。

ご心配な方は、入学説明会終了後、お残りいただきますよう、お願いいたします。

⑧ 給食用食材について

学校に納品される食材は、基本的に国内産のものです。農薬・放射能等基準内のものを新鮮な状態で納品するよう業者との取り決めを行っています。納品業者も信頼のおける近隣の業者と1年ごとの契約を行っています。

⑨ 学校のホームページをご覧ください。

給食の献立をホームページに掲載しています。お子様と学校の給食のことについて、是非お話してください。